

株式会社研電社

島根県出雲市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

独自の技術を出雲から世界へ発信

TECHNICAL FIRSTで「人と地球に優しい製品」を創り続ける

- WEFTEC や VIETWATER など数多くの海外展示会に出展、積極的な海外販路開拓を進めている
- 主力製品「スリットセーバー」は独自技術（特許取得済）を用いた、シンプルながら画期的な設備
- 「ワン・ストップ・ソリューション・サービス」が、国内でも 500 台以上の導入を実現

企業基本情報

所在地	島根県出雲市長浜町 1372-15
電話/FAX	0853-28-1818/0853-28-2858
URL	http://www.kendensha.co.jp
代表者	代表取締役社長 石飛 龍一
設立	1958年
資本金	3,000万円
従業員数	20人



会社概要

固液分離装置「スリットセーバー」や凝集脱水システム等を中心とした環境関連機器を設計・製作・販売し、1958年の創業以来、安心と安全に重点を置いた「人と地球にやさしい製品」を創り続けている。中でも「スリットセーバー」は国内特許を保有する独自の技術が特徴であり、工場排水処理や家畜糞尿処理、バイオマス関連施設等に導入実績を持つ。

2015年にはタイに販売拠点を設立、また海外における展示会等にも数多く出展し、海外販路開拓にも積極的に取り組んでいる。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

多様なニーズに対応し世界規模の拡大を続ける水処理ビジネス

海外展開に取り組み始めた当初は、主にインフラ設備が未整備なアジア地域をターゲットにしていたが、2015年にはタイに販売拠点を設け、同地域への展開を進めた。また、日本においても更新需要などで業績を伸ばす中、米国等の先進国でも同様の需要があるのではと考え、ジェトロの専門家支援等を活用し、海外展示会や商談会に参加したところ、米国やカナダなどのバイヤーから引き合いが相次いだ。現在も販路開拓を現地人材に委託するなど、世界各地で効果的なビジネス拡大を進めている。



北米展示会 WEFTEC

国内外で高評価、画期的な技術を用いた「スリットセーバー」

主力製品である固液分離装置「スリットセーバー」は、目詰まりしない、メンテナンスも簡単、さらには省エネもかなえる独自の技術（特許取得済）を活用して製造される。運転にもメンテナンスにもコストがかかる大型設備が未だに多い市場では、間違いなく画期的な存在であり、国内外からの評価は非常に高い。同設備を複数組み合わせることや、また圧搾板を組み合わせることなどにより、含水率等の要求にも幅広く対応ができるのも大きな特徴だ。



目詰まりしない脱水機「スリットセーバー」

信頼の秘訣は「ワンストップ・ソリューション・サービス」

同社が信頼を集める秘訣は、設計・製造・販売・アフターフォローまで全ての工程を同社で担う、「ワンストップ・ソリューション・サービス」だ。一次排水の分野では国内で 500 台以上の実績を重ねている。排水の種類によっては、凝集剤の提案・販売までも行っている。島根県出雲市の本社、東京に構える営業支店、またタイにも販売拠点を設け、国内外の顧客に対応している。



タイ販売拠点設立時の記念祝賀会